

ふるさと 通信

NO.54

Tokachi Memuro



スイートコーン



町の木 カシウ

町の花 ミズバショウ



アチルダ



ぶっかせい



町の鳥 カッコウ



うしさん

ゲートボール



最近の芽室って どんな感じ...?

「ゆないとベーす」町が借り上げ再出発！

昨年まで商工会青年部の有志で運営していた空き店舗を改装したチャレンジショップの「ユナイトベース」が「交流・チャレンジスペース ゆないとベーす」として6月16日から再出発しました。

今年度より町が物件を借り上げて再活用し、「まちの交流拠点」として地域おこし協力隊が運営を担います。

平日は、地域おこし協力隊の5名が常駐し、休憩や談話など誰もが気軽に使えるフリースペースとして開放しながら、5人の担当分野に関する相談も受け付けています。チャレンジショップの出展も募集するほか、イベントの開催にも利用ができます。

また、5名の協力隊のミッションにちなんだ除籍本が楽しめる「本棚コンシェルジュ」も魅力の一つです。
ぜひ一度立ち寄ってみてください。



常駐する5名の協力隊メンバー



協力隊のSNS
はこちらから

永原和可那選手 故郷芽室で引退イベント

今年2月に現役を退いた芽室町出身のバドミントン元世界女王の永原和可那さんの引退試合イベント「LAST GAME」が7月12日に芽室町総合体育館で行われました。

イベントには約500人が来場し、キッズクリニックや、記念試合、トークセッションなども実施され、参加者は地元のヒロインを温かくみまもり、勇姿を目に焼き付けていました。

また、当日芽室町魅力創造課としては、オリンピック当時の応援ブースの再現を担当。町内店舗の応援メニューも復活販売されていました。

永原さんは多くの観衆を前に「みなさんと過ごせた今日の一日を一生忘れない。幸せな時間だった」と涙を見せながらあいさつをしました。



ゲートボールでブラジル訪問

ブラジルで現地時間の8月23日、24日に開かれた「第10回国際芽室杯ブラジルゲートボール親善大会」に、ゲートボール発祥の地芽室町から訪問団が参加しました。

10回の節目をむかえることを記念し招待を受けたもので、手島町長、芽室町ゲートボール協会の鈴木理事、芽室町ゲートボール推進協議会の木村会長、魅力創造課の我妻課長の4人が訪問をしました。国内では、競技人口の減少が続く中、南米での普及活動や大会の盛り上げに訪問団は刺激を受けました。

町とブラジルゲートボール連合は、2012年に親善交流協力協定を締結しました。昨年8月には「発祥の地杯全国ゲートボール大会」に10年ぶりにブラジルのチームが出場し、優勝しました。

訪問団は、8月18日に日本を出発し、現地時間21日に南米アルゼンチンで開かれた親善ゲートボール大会に参加。22日にはブラジルのドラードス市に到着し、同市役所を訪れ、市長や市議会議員を表敬しました。

23日には、第10回国際芽室杯ブラジルゲートボール親善大会が開幕され、100チーム、800人の選手が参加しました。訪問団も「芽室チーム」として大会に出場をしました。

手島町長は「南米の若者への普及活動を見習いながら国際化も含めて推進していきたい」とコメントしており、今回の訪問を機にさらなる両地域の交流を深めていきたいです。

「芽室チーム」として出場しました！



開会式では、手島町長から祝辞



たくさんの出会いもありました！
今後の交流にも期待です！

中国チームが優勝！発祥の地杯全国ゲートボール大会



優勝は
「中国柳家班Cチーム」！

昨年に引き続き、
海外チーム強いです！



30日の夜は、参加チームのおもてなし
「レセプション」を行い、盛り上がりました！

第38回発祥の地杯全国ゲートボール大会が8月30、31日の両日、芽室南公園運動広場で開かれ、中国、台湾、香港からの海外勢を含む48チーム287人が出場しました。

31日の決勝トーナメントでは中国柳家班Cチームと札幌クラブが対戦し、11対7で中国柳家班Cチームが勝利しました。3位はおけとげんき（オホーツク管内置戸町）、おけとラポラでした。

中国柳家班Cチームは、「発祥の地芽室で優勝することができてうれしい。創始者の鈴木和伸さんのことはもちろん知っている。来年も芽室でゲートボールを楽しみたい」と話していました。

海を越えてつながる友好都市

岐阜県

揖斐川町

来年で友好連携
40周年を迎えます！



マスコットキャラクター
「かっぱの河太郎」

岐阜県揖斐川町って

岐阜県で最も西に位置する揖斐川町。清流が流れている揖斐川町は、その名のとおり川の町。いび茶や鮎料理が有名です。

人口：18,363人（9月1日現在）
面積：803.44km²

人口規模は、
芽室と同じくらいなんです！



どんな交流・活動をしているの？

小学生の相互交流

小学生が1週間程度研修として滞在し、町の魅力を体験します。

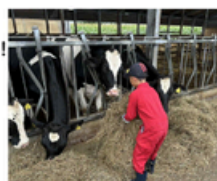
【芽室町】農家さんの家にホームステイ、工場見学など
【揖斐川町】小学校訪問、観光名所訪問など

R7 芽室町訪問の様子



「トラクター
の前で集合写真！」

「牛さんに
えさやりも
しました！」



物販

岐阜県人会の皆さんが、いびがわマラソンでは野菜販売、収穫感謝祭では富有柿やいび茶の販売を行っています。

広報誌掲載

隔月に町のタイムリーな出来事を相互掲載しています。

災害物資援助

災害協定を締結しており、過去には、揖斐川町からは飲料水とアルファ米を、芽室町からはアルファ米の相互の物資供給がありました。

派遣人事交流

互いの町を知り、交流を推進するために、2年間職員派遣1名を相互に派遣をしています。

次のページでは、派遣職員に密着！

友好都市連携に至った経緯

芽室町は、開拓のために岐阜県から移住した町民が多く、平成12年1月に「芽室町岐阜県人会」が設立され、平成14年2月に同会が主催する「ふるさと訪問ツアー」を実施した際に揖斐川町を訪問しました。

以来、揖斐川町と同会の交流がスタートし、その後、同会を主体として民間交流が育まれてきましたが、平成17年8月の揖斐川町収入役が来庁の際に「芽室町と揖斐川町との友好連携を切望している」との揖斐川町からの親書が届けられました。これを受け、同年9月の町議会定例会にて行政報告をし、その後各団体への協議を経て、友好連携を結ぶことに決定しました。



平成18年に行われた、友好都市交流提携調印式の様子

派遣職員に密着！！

令和7年4月から2年間、派遣職員として奮闘中の2人にいろいろ聞いてみました！

それぞれの町 ぶっちゃけ どう??

IN 芽室町



こたに こうぎ
小谷 孔希

揖斐川町から派遣
魅力創造課魅力創造係 所属

白樺高校の授業
揖斐川との連携事業など

IN 揖斐川町



おおも ゆきな
大友 悠貴奈

芽室町から派遣
商工観光課 所属

観光・イベント関係業務

担当業務

広大な十勝平野と青空！
「とかち晴れ」の澄んだ空気と大空が
とても心地よく、心を癒してくれます☀

好きなところ

街並みや風景など、北海道とは異なる
景色が広がっているところが新鮮で魅力的です。

夏でも涼しい！！
本州と比べると湿度が少ないです！

暮らし

自然に恵まれているため、
町内・周辺地域のドライブが楽しいです！

本州では見たことない広大な農地は
いつまで経っても見慣れません。

自然

雄大な山々と清流が織りなす景色が素晴らしいです！
観光スポットとして人気の谷汲山華厳寺では、
桜の景色が圧巻です！

野菜が本当においしい！
食卓に野菜がないと満足できません！

食

薬草文化に根差した料理やお菓子が特徴的です。
揖斐川で育った鮎の塩焼きも絶品です！

助け合いの精神・芽室愛に溢れている人ばかり！
イベントなどでの協力体制はすごいと思います！

人

歴史・伝統を尊重しており、気さくであたたかい方
ばかりです🌟お祭りでの町民の皆さんの熱気に圧
倒されました。

芽室町民の多くの方々に揖斐川町を知ってい
ただき、文化・産業・人の交流を深め
両町の発展につなげたいです。

意気込み

2年間さまざまな出会いや学びを経て、
両町の未来に活かせるように励んで参ります！

IN TOKYO 東京・芽室ふるさと会 初夏の大懇親会開催

東京・芽室ふるさと会の初夏の大懇親会が5月11日、東京都内の主婦会館プラザエフで開かれました。昨年度から会費を集めず事務局を設置しない世話人形式の東京・芽室ふるさと会に移行をし、会の形が変わってからは2回目の開催となりました。

懇親会には来賓を含め約40人が出席し、梶澤代表世話人からは「ふるさと芽室町を思う有志との親睦の会を大切にしていきたい」とあいさつがありました。その後手島町長から「長く続く交流を町としても支援をしていきたい」とあいさつと昨年度の芽室町の出来事を紹介する町政報告がありました。

懇親会では、梶澤議会議長の発声で乾杯があり、芽室町出身の広沢菊春さんが浪曲を、帯広市出身で芽室高校卒業の立川談吉さんが落語を披露しました。



ゲートボールを 考えてみた!!!

ゲートボールって

「競技平均年齢が高そう」「人間関係のトラブルをメディアで見たことがある」などのマイナスなイメージもあるけれど、実は、学生や若者にも人気の理由にはワケがあった？

ふるさと会担当えとりのオススメポイントをご紹介します！



多世代交流ができる！

例えば、8歳の女の子と93歳のおじいさんが、同じチームで、また対戦相手としてプレーすることだってできるのです。「みんな一緒に」楽しめる！

運動オンチもOK！？

チーム全員で協力しながら勝利を目指せる面白さがあります。「仲間」と切磋琢磨し、力を合わせてこそ勝利できるのです。

戦略立てるのが面白い！

単にゲート通過を競うのではありません。相手のボールの行く先を読み、作戦を立てながらゲームを組み立てていくことが重要！

編集後記

ふるさと会のみなさんこんにちは！ふるさと会担当の餌取です。

秋生まれの私はこの季節が大好きです！今年も実りの秋の「食」を大満喫したいと思います。9月末には、札幌芽室会の総会、10月のはじめには旭川芽室会の総会に課の職員がおじゃまさせていただきます！お会いできるのを心待ちにしています。

